

中学校第3学年

国語 B

注意

- 1 先生の合図があるまで、冊子を開かないでください。
- 2 調査問題は、1ページから13ページまであります。
- 3 解答は、すべて解答用紙(解答冊子の「国語B」)に記入してください。
- 4 解答は、HBまたはBの黒鉛筆(シャープペンシルも可)を使い、濃く、はっきりと書いてください。
- 5 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 6 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 7 解答用紙の解答欄は、裏面にもあります。
- 8 調査時間は、45分間です。
- 9 「国語B」の解答用紙に、組、出席番号、性別を記入し、マーク欄を黒く塗りつぶしてください。

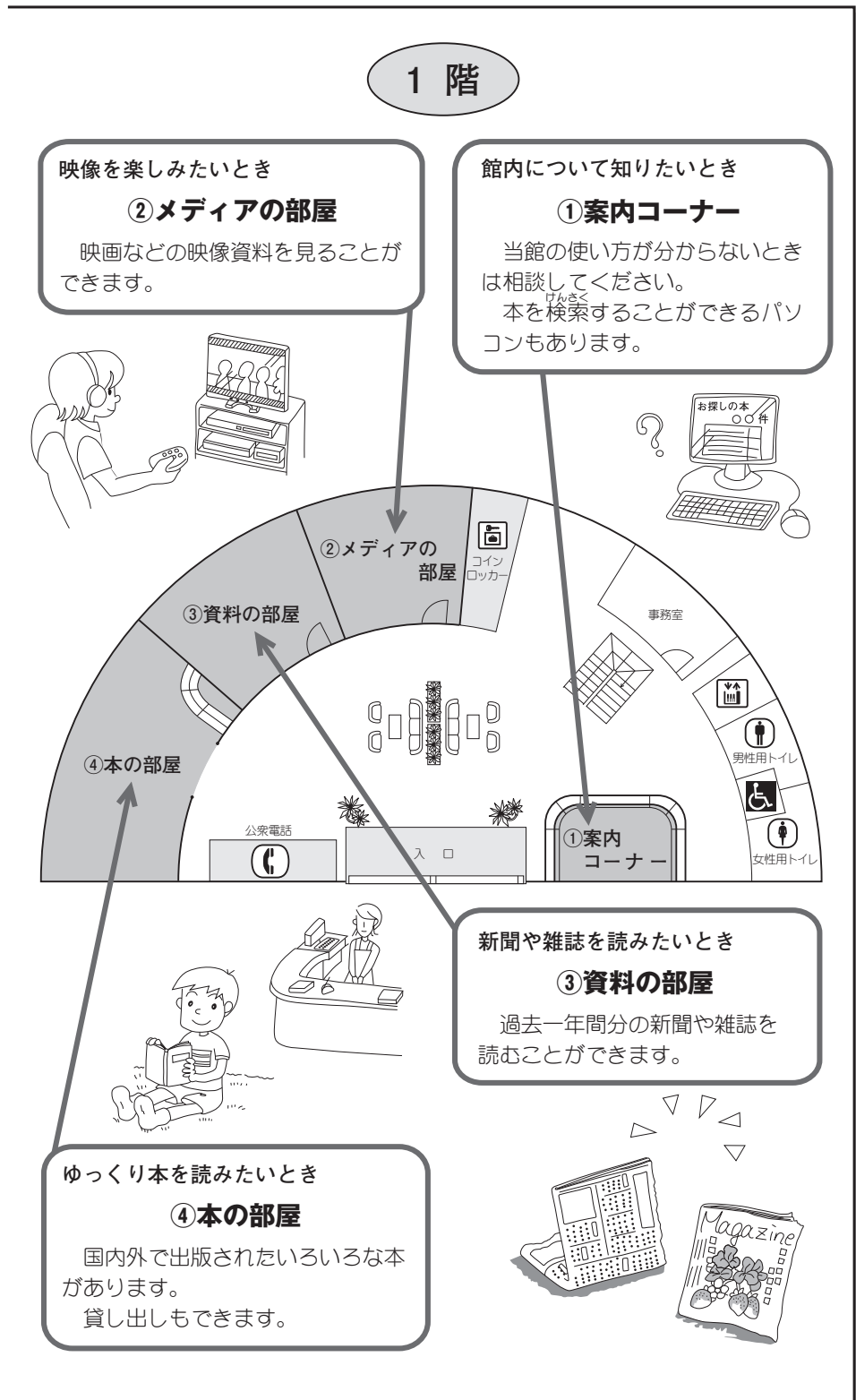
問題は、次のページから始まります。

1

【案内図】を見ながら、あとの問いに答えなさい。

図書委員の山田さんは、先生から紹介された本を借りるために近くの「子ども図書館」に出かけました。次の「子ども図書館」

【子ども図書館 案内図】

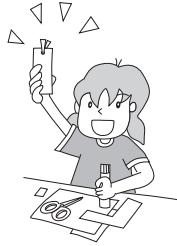


2階

体験しながら本に親しみたいとき

⑥体験の部屋

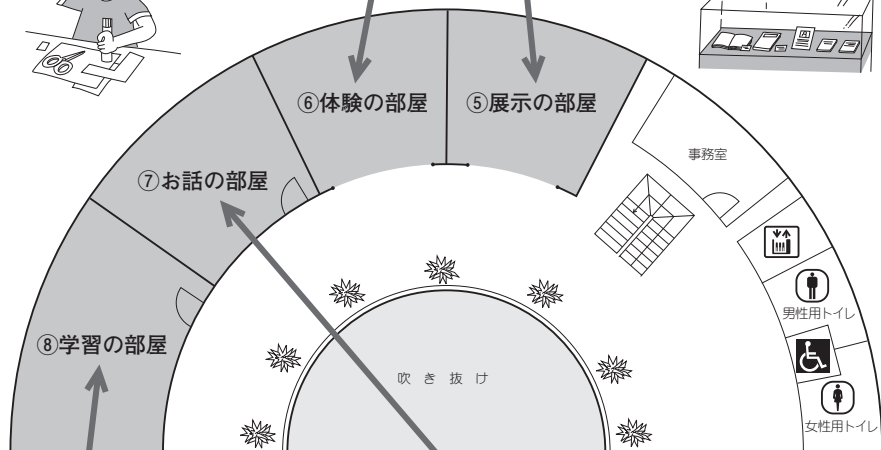
本のしおりを作ったり、簡単な本立てを作ったりする体験ができます。



めずらしい絵本に出会いたいとき

⑤展示の部屋

世界各国の貴重な絵本が展示されています。
貸し出しはできません。



読み聞かせを聞きたいとき

⑦お話の部屋

小学生以下の子どもを対象にした読み聞かせと、中学生を対象にした読み聞かせを週末に行っています。

勉強したいとき

⑧学習の部屋

勉強用の机が並んでいます。
机を使いたいときには手続きを
してください。



一 次は、先生から紹介された【本の表紙】と、その本についての【山田さんのメモ】です。

【本の表紙】



【山田さんのメモ】

書名: アフリカの森の日々
—わたしの愛したチンパンジー—
著者: ジェーン・グドール
出版された年: 平成14年

ア この本を借りるには、山田さんはどこへ行くのが適切ですか。その場所の番号を【子ども図書館 案内図】の①から⑧までの中から一つ選び、その番号を書きなさい。

イ なぜあなたはアで選んだ場所へ行くのが適切だと考えたのですか。その理由を説明しなさい。

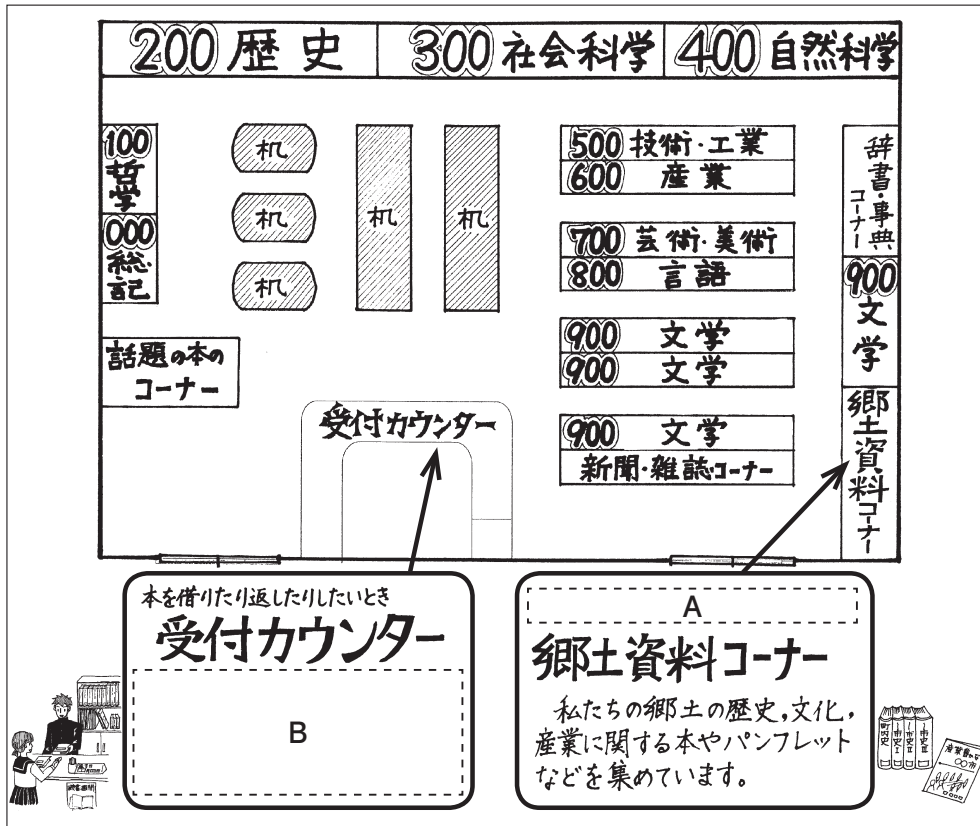
二 山田さんは【子ども図書館 案内図】を見て、「場所ごとに枠囲みで情報が示されていて分かりやすいな」と思いました。場所

ごとに枠囲みで情報が示されていること以外の工夫として当てはまらないものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 それぞれの枠囲みの近くにイラストが添えてある。
- 2 利用者の立場で「くとき」と使う場面が書いてある。
- 3 説明が敬体（です・ます体）で簡潔に書いてある。
- 4 各場所へ行く順序が①、②、③のように示してある。

三 学校に戻った山田さんは、「子ども図書館 案内図」の工夫を学校図書館の案内図にも生かそうと考えました。

【学校図書館 案内図】



ア 郷土資料コーナーの「A」には、どのような見出しを書くのが適切ですか。【子ども図書館 案内図】の工夫を取り入れて書きなさい。

イ 受付カウンターの「B」には、どのような説明を書くのが適切ですか。次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 次の《受付カウンターの役割》をもとに書くこと。

《受付カウンターの役割》

- ・ 本を借りるための手続きができる。
- ・ 本を返すための手続きができる。
- ・ パソコンで学校図書館の本を探ることができる。

条件2 「貸し出し」、「返却」、「検索」という言葉をすべて使うこと。

2

堀川さんは、「発光ダイオード」について調べることにしました。次の文章【A】は、堀川さんが読んだ本の一部です〔1〕から〔6〕は、段落の番号を表します。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

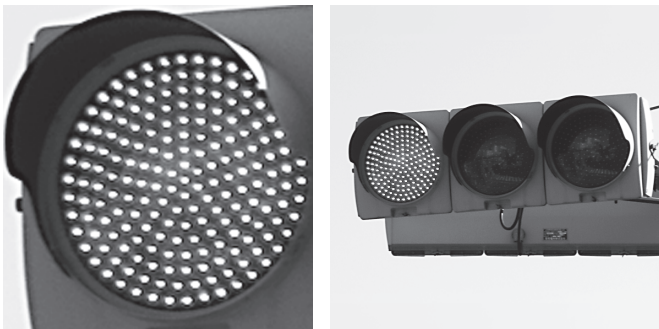
【A】

〔1〕最近、新しい信号機が増えてきたことに気付いているだろうか。これまでの信号機と違い、新しい信号機には小さな粒のようなものがたくさん付いている（写真参照）。この小さな粒は、発光ダイオードというもので、省エネルギーという点などから、近年様々な分野で使われるようになってきた。発光ダイオードは「ろうそくやランプなどの炎」、「白熱電球」、「蛍光灯」に続く、次世代の明かりとして注目されている。この発光ダイオードの特徴について詳しく見てみよう。

〔2〕まずは、消費電力が少ないということが挙げられる。発光ダイオードと白熱電球を比較して考えてみよう。白熱電球は、フィラメント^注に電流を流して光を発生させている。一方、発光ダイオードは、半導体に電流を流して光を発生させる。その際、どちらも熱が発生するのだが、白熱電球に比べて発光ダイオードの方が、発生する熱が少なく、省エネ、白熱電球よりも効率的に、電気エネルギーを光に変えることができるのだ。

〔3〕次に、小さいということが挙げられる。信号機の写真からも分かるように、発光ダイオードの一つ一つの大きさは、従来の白熱電球に比べてはるかに小さい。この小さいという特徴を生かして、携帯電話の着信ランプや携帯型ゲーム機の光源（バックライト）などに発光ダイオードが多く使われている。

【発光ダイオード式信号機】



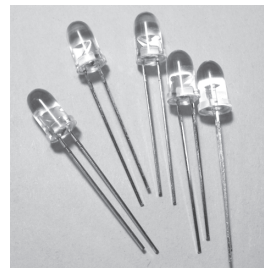
4 これまでの電球式信号機では、およそ一年に一回電球を交換する必要があった。しかし、発光ダイオード式信号機の場合は、六年から八年に一回で済むと言われている。このように発光ダイオードには、寿命が長いという特徴もある。

5 最後に発光ダイオードには、カラー発光する（特定の色の光を出す）という特徴がある。朝や夕方などに太陽の光が当たって、信号機が三色とも光って見えるという経験をしたことはないだろうか。これを疑似点灯現象（点灯していないのに点灯しているように見える現象）といい、これまでの電球式信号機に多く見られる現象であった。白熱電球は白色光のため、赤や黄色などの色のついたレンズをかぶせている。さらに反射鏡を利用することで、白熱電球の光を一方向に集め、信号機として使用している。この信号機に太陽の光が当たり反射すると、疑似点灯現象が起こる。一方、発光ダイオードは、カラー発光するので、色のついたレンズを使う必要はない。だから、点灯していない色までもついているように見えることは避けられる。このことにより、発光ダイオード式信号機は、交通安全に役立つという効果が期待されている。

6 電車やバスの行き先表示板をはじめ、町の中や競技場のディスプレイなどにも広く使われるようになってきた発光ダイオード。克服しなければならぬ課題もあるが、今後ますます私たちの身近な存在になっていくだろう。

（注） フィラメント＝電球・真空管などの内部にあって電流を流し、光や熱電子を放出させる金属の細い線。

【発光ダイオード】



*上の発光ダイオードの全長は約 35 mm、発光部は約 9 mm。

一 文章【A】の1段落の役割について述べたものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

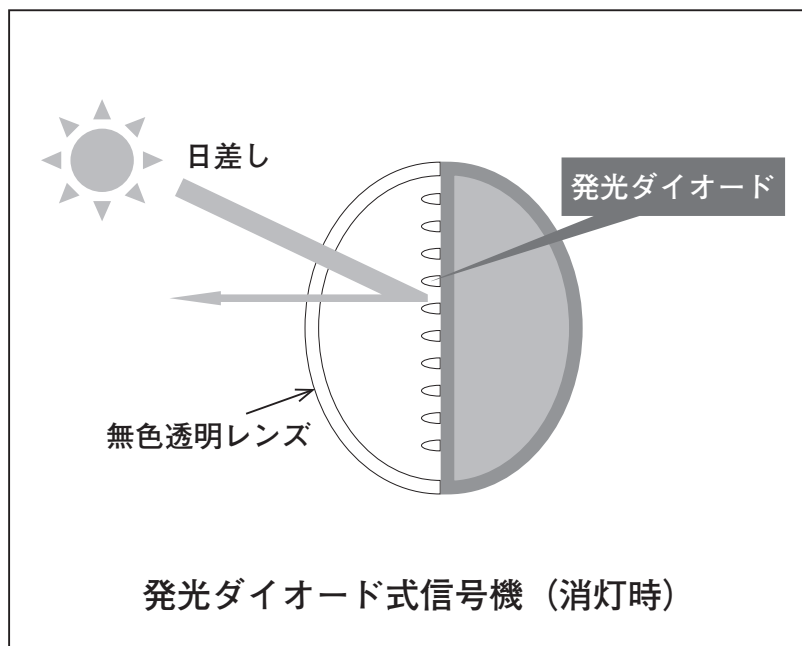
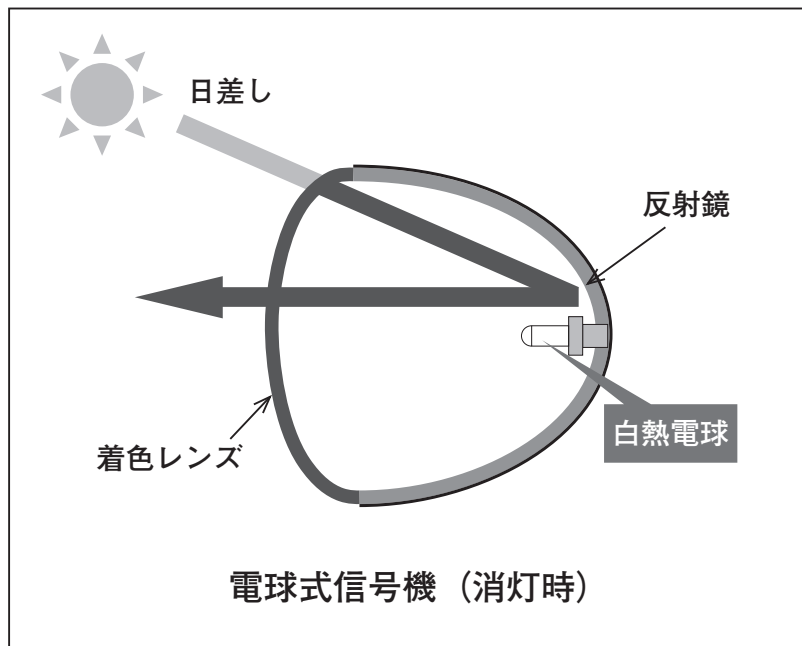
- 1 多くの具体例を挙げて、自分の考えを読み手に示している。
- 2 自分の主張を最初に述べ、解決策を読み手に提案している。
- 3 何について述べようとしているのかを、読み手に提示している。
- 4 複数の人の考え方を紹介して、読み手の興味を引き出している。

二 堀川さんは、発光ダイオードの特徴についてノートにまとめることにしました。文章【A】に書かれている発光ダイオードの特徴を、次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

条件1 発光ダイオードが次世代の明かりとして注目されていることが分かる特徴を書くこと。

条件2 箇条書きで三つ以上書くこと。

三 堀川さんは、文章【A】で説明されている内容でよく分からないことがありました。さらに調べていく中で、次の図【B】を見付け、理解することができました。文章【A】で堀川さんが分からなかったことは何ですか。「　を防げるとはどういうことか。」に続くように、文章【A】の中から抜き出しなさい。



3 次は、「樹」という詩と、平野さんがこの詩を読んで気付いたことをまとめたノートです。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【ノート】

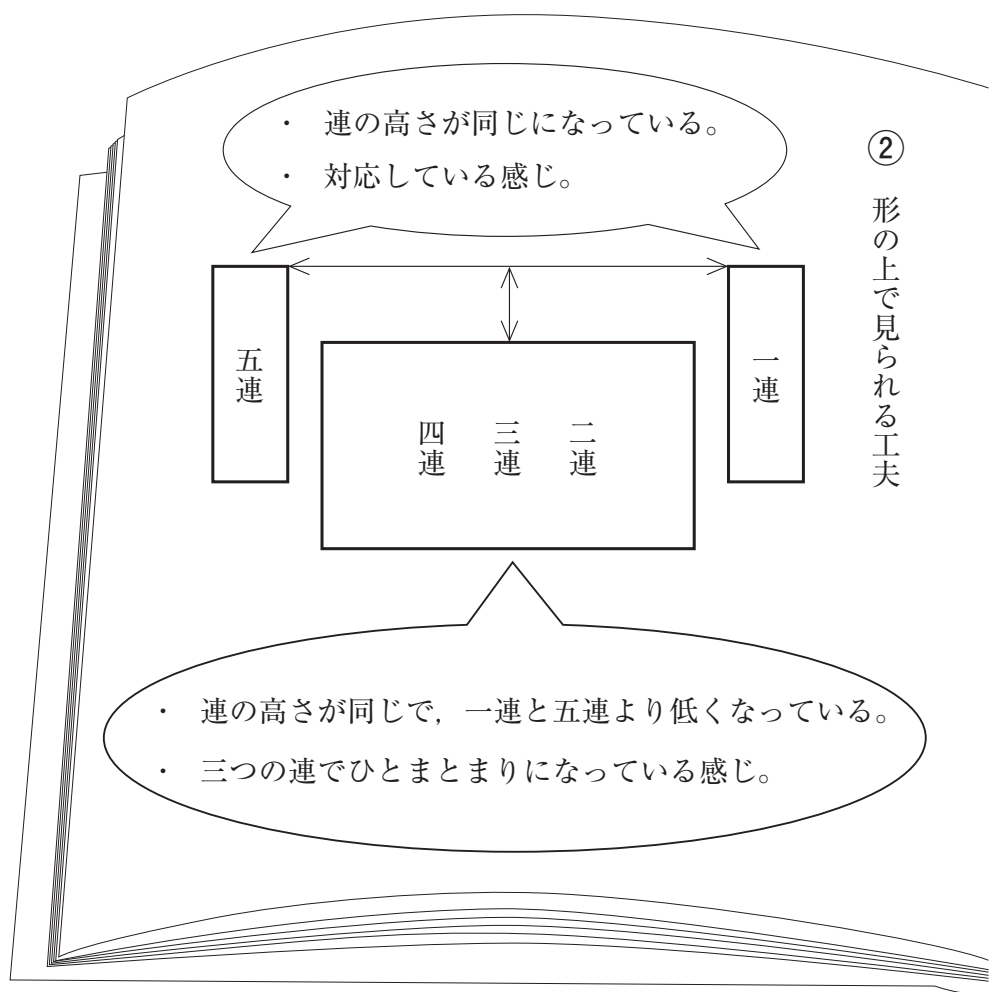
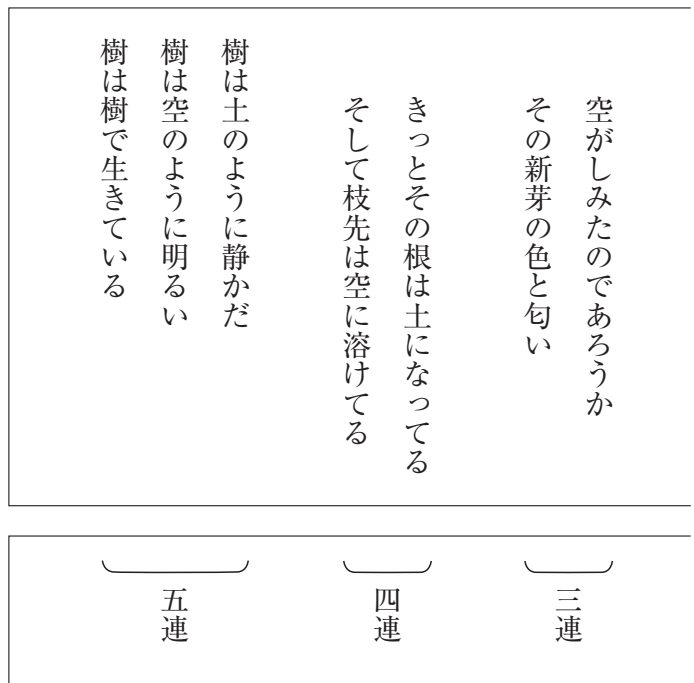
樹 <small>き</small>	まど・みちお
樹は土に立っている	
樹はそこから歩かない	
樹は空へ向いている	
土がにじんだのであろうか	
その幹の色と匂い <small>にお</small>	

一連	一連
----	----

① 「樹」以外によく出てくる言葉：「土」、「空」

A	きつとその根は土になってる	土がにじんだのであろうか	樹は土に立っている	「土」
B	そして枝先は空に溶けてる	空がしみたのであろうか	樹は空へ向いている	「空」

一 平野さんは、「樹」という言葉のほかに「土」と「空」という言葉が繰り返し出てくることに気づき、【ノート】の①のように、「土」と「空」が出てくる行を抜き出しています。



二 平野さんは、【ノート】の②のように、形の上で見られる工夫を図に表しました。ひとまとまりのものとしてとらえた二連・三連・四連の内容の説明として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 樹の一部分である「幹」「新芽」「根」「枝先」に着目し、樹が「空」や「土」と一体になっていることを想像を広げて描いている。
- 2 樹の「根」が「土」に埋もれてしまった様子や、樹の「枝先」が雲に隠れてしまった様子について、具体的に述べている。
- 3 樹の「幹」「新芽」「根」「枝先」について細部まで詳しく観察し、それをもとに、樹の様子についてありのままに描いている。
- 4 樹の「幹」や「新芽」の様子と、「土」や「空」の様子の違いを明らかにし、「土」や「空」についての疑問を率直に述べている。

三 平野さんは、次のページの【図】のようにして、詩と写真を組み合わせることにしました。あなたなら、どの写真と組み合わせますか。【写真】のAからCまでのの中から一枚を選び、選んだ写真の記号を書きなさい（どの写真を選んでもかまいません）。その上で、その写真と組み合わせる理由を次の条件1から条件3にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

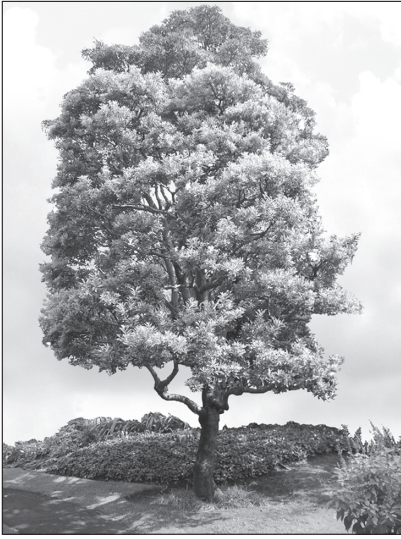
条件1 その写真と組み合わせる理由が分かるように、詩と選んだ写真とを関連付けて書くこと。

条件2 詩の中の言葉を使って書くこと。

条件3 解答用紙に書かれている後ろの文に続くように、六十字以上、九十字以内で書くこと。

参考 詩を二行以上引用したときには、「樹は土に立っている／樹はそこから歩かない」のように「／」でつないだり、

「樹は土に立っている 樹はそこから歩かない」のように空白を入れてつないだりする方法があります。



ウ

【図】

樹 まど・みちお

樹は土に立っている
 樹はそこから歩かない
 樹は空へ向いている

土がにじんだのであろうか
 その幹の色と匂い

空がしみたのであろうか
 その新芽の色と匂い

きっとその根は土になつてる
 そして枝先は空に溶けてる

樹は土のように静かだ
 樹は空のように明るい
 樹は樹で生きている

写真



エ

【写真】



ア



オ



イ

※次のページに、下書き用の枠があります。

これで、国語Bの問題は終わりです。

平成 21 年度 全国学力・学習状況調査

平成 21 年 4 月 文部科学省